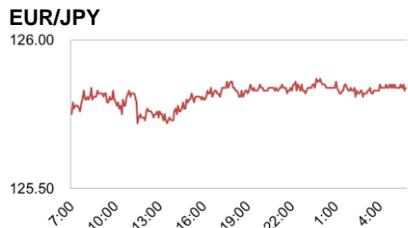
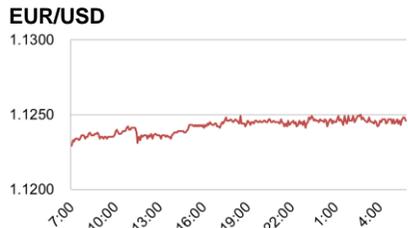
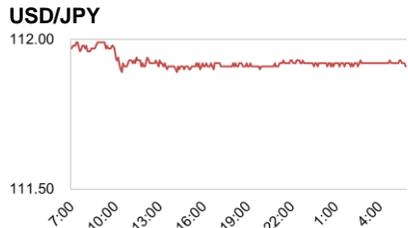


<為替四本値>

Time	CCY	USD/JPY	EUR/USD	GBP/USD	USD/CHF	EUR/JPY
TKY	Open	111.99	1.1235	1.2994	1.0149	125.82
	High	112.00	1.1245	1.3000	1.0149	125.84
	Low	111.90	1.1234	1.2987	1.0130	125.73
	Close	111.93	1.1243	1.2997	1.0134	125.82
LDN	Open					
	High					
	Low			休場		
	Close					
NY	Open	111.92	1.1245	1.3003	1.0136	125.86
	High	111.97	1.1248	1.3008	1.0149	125.88
	Low	111.86	1.1240	1.2984	1.0136	125.84
	Close	111.86	1.1248	1.3000	1.0149	125.85

(Refinitivデータを元に当行作成)

<為替相場推移>



(出所)Refinitiv

<為替相場概況>

イースター休暇の中、ドル円は112円手前で動意を欠く展開

東京市場のドル円相場は111.99で寄り付いた。日銀が国債買い入れの減額を発表すると、円金利の上昇に伴いドル円はやや円高に振れた。その後は112円手前で横ばいとなり、終盤に安値111.85をつけそのまま安値圏で引けている。週初から112円を挟んだ狭いレンジでの推移が続いていたが、この日、グッドフライデーに伴う欧米市場休場のため、ドル円は一段と動意を欠き、値幅は16銭であった。

なお、19日に発表された日本の3月消費者物価指数は前年比+0.5%、生鮮食料品・エネルギーを除くコアコア指数は+0.4%と市場予想と一致した。また、3月の米国住宅着工件数は113.9万件と予想を下回ったが、相場への影響は限定的であった。

(Bloombergデータを元に当行作成)

<金利市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	無担保コールO/N	-0.072%	-0.003%
日	ユーロ円金利先物	99.965p	±0.000p
日	円-LIBOR 6ヵ月	休場	-
日	円-TIBOR 6ヵ月	0.12636%	±0.00000%
米	米国FF Rate	2.43%	+0.01%
米	米国TB 3ヵ月	休場	-
米	USD-LIBOR 6ヵ月	休場	-
ユ	EURIBOR 6ヵ月	休場	-
英	GBP-LIBOR 6ヵ月	休場	-
瑞	CHF-LIBOR 6ヵ月	休場	-

※「米国FF Rate」のみ as of 18 Apr 2019

<株式市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	日経平均株価 225種	22,200.56円	+110.44円
米	NYダウ工業株 30種	休場	-
米	S&P 500種	休場	-
独	独DAX指数	休場	-
英	英FT指数 100種	休場	-
中	上海総合指数	3,270.797	+20.596
伯	ボベスバ指数	休場	-

<主な経済指標>

地域	イベント	市場予想	今回結果	時刻
日	消費者物価指数(全国、前年比、3月)	0.5%	0.5%	8:30
日	消費者物価指数(全国、除生鮮、前年比、3月)	0.7%	0.8%	8:30
日	消費者物価指数(全国、除食料エネ、前年比、3月)	0.4%	0.4%	8:30
米	住宅着工件数(3月・万件)	122.5	113.9	21:30

※「時刻」は東京時間、「市場予想」はBloomberg調査中央値

<債券市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	日本国債 2年	-0.150%	+0.002%
日	日本国債 10年	-0.030%	-0.003%
日	日本国債先物 10年	152.56円	+0.04円
米	米国債 2年	休場	-
米	米国債 10年	休場	-
独	独国債 2年	休場	-
独	独国債 10年	休場	-
英	英国債 2年	休場	-
英	英国債 10年	休場	-

(出所)Bloomberg

<商品市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
米	WTI原油先物	休場	-
米	CMX金先物	休場	-
米	CRB商品先物指数	休場	-

(出所)Bloomberg

<本日発表予定の主な経済指標>

地域	イベント	市場予想	前回結果	時刻
英独	市場休場	—	—	—
米	中古住宅販売件数(3月・万件)	530	551	23:00

(出所)Bloomberg

照会先:三菱UFJ銀行 金融市場部 日系市場営業室

本資料は信頼出来ると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性を保証するものではありません。本資料はお客さまへの情報提供のみを目的としたもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。取引に関する決定はお客さまご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。また本資料は当行金融市場部 企画管理グループリサーチライン(グローバルマーケットリサーチ)により実施される調査や同部門の見解を反映するものではありません。

【お知らせ】連休明け5月7日は、本レポートの当行ホームページ掲載・配信時刻が遅くなることも想定されますので何卒ご了承下さい。